

子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）の進捗状況

項 目		第二期計画					
		年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
保 育	保育の量	※実績は翌年度4月1日時点					
	保育所、地域型保育事業等の 利用定員数	確保方針	20,600人	21,400人	21,200人	21,200人	21,200人
		確保実績	20,871人	21,147人	21,189人	21,491人	—
		保育の受け皿整備は、ほぼ予定通り確保できている。					
地 域 子 ども ・ 子 育 っ て 支 援 事 業	1-① 利用者支援事業（特定型）						
	保育利用者支援員による年間 相談対応件数	量の見込み	16,000件	16,000件	16,000件	16,000件	16,000件
		利用実績	13,955件	10,281件	10,741件	11,032件	—
			相談件数は令和3年度から横ばいの状況。実績が見込みを下回っている理由は、待機児童数の減少や就学前児童数の減少の影響があると考えられる。				
	1-② 利用者支援事業（母子保健型）						
	専門職による相談面接件数	量の見込み	6073件	5981件	5,926件	5,871件	5,853件
		利用実績	5763件	5,613件	5,377件	5,034件	—
			婚姻数減少、晩婚化など複数の要因により出生数が想定より減少しているため、実績が見込みを下回っている。				
	2 地域子育て支援拠点事業						
	利用延べ人数	量の見込み	91,788人	83,614人	76,932人	73,665人	73,738人
利用実績		41,880人	38,679人	59,535人	69,501人	—	
		事業の周知や充実に努めた結果、利用実績は増加しておりコロナ禍以前の水準に戻りつつある。					
3 妊婦健康診査事業							
妊娠届出数	量の見込み	6,073人	5,981人	5,926人	5,871人	5,853人	
	利用実績	5,763人	5,613人	5,377人	5,034人	—	
		婚姻数減少、晩婚化など複数の要因により出生数が想定より減少しているため、実績が見込みを下回っている。					
4 乳児家庭全戸訪問事業							
訪問数	量の見込み	5,757人	5,670人	5,618人	5,565人	5,548人	
	利用実績	5,741人	5,353人	5,262人	5,023人	—	
		婚姻数減少、晩婚化など複数の要因により出生数が想定より減少しているため、実績が見込みを下回っている。					
5 養育支援訪問事業							
訪問数	量の見込み	700人	700人	700人	700人	700人	
	利用実績	474人	248人	224人	336人	—	
		令和5年度は、支援が必要な家庭に頻回な訪問を実施したため前年度より訪問実績は増加している。実績が見込みを下回っている理由は、産科医療機関で実施する産後ケア事業や様々な支援制度を組み合わせる支援するケースが増えたため、養育支援訪問事業としての実績が減少したものと考える。					

項 目	第二期計画					
	年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
6 子育て短期支援事業						
延べ利用日数	量の見込み	926日	932日	938日	944日	950日
	利用実績	165日	79日	97日	171日	—
<p>新型コロナの影響により施設の受け入れが困難になり実績は減少していたが、新型コロナが収束に向かうに従い利用実績は増加傾向にある。</p> <p>実績が見込みを下回っている理由は、コロナ禍において施設の受け入れが難化し、5類移行後も、なお施設の受け入れが慎重になっていたためと考える。</p>						
7 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）						
活動件数	量の見込み	9,960件	9,820件	9,687件	9,542件	9,413件
	利用実績	6,375件	6,944件	7413件	7,212件	—
<p>新型コロナの影響により利用者が減少していたが、収束に伴い活動実績は増加傾向にある。実績が見込みを下回っている理由は、国の活動件数集計方法の変更により、活動件数が減少したためと考える。</p>						
8 一時預かり事業						
利用延べ人数	量の見込み	137,952人	152,765人	167,722人	182,988人	198,163人
	利用実績	121,679人	121,635人	117,727人	126,788人	—
<p>一時預かりの実績はコロナ禍以前の水準に戻っている。実績が見込みを下回っている理由は、見込みは潜在ニーズを含んでおり、そのニーズが想定ほど顕在化しなかったためと考える。</p>						
9 延長保育事業						
実利用人数	量の見込み	5,937人	6,050人	6,149人	6,003人	5,861人
	利用実績	5,982人	6,160人	5,828人	5,777人	—
<p>延長保育の利用率及び就学前児童数の減少などにより前年度より実績は微減となっている。</p>						
10 病児保育事業						
利用延べ人数	量の見込み	14,466人	14,165人	13,903人	13,726人	13,524人
	利用実績	2,430人	3,772人	3,704人	7,032人	—
<p>実績はコロナ禍以前を超える水準で増加している。実績が見込みを下回っている理由は、見込みは潜在ニーズを含んでおり、そのニーズが想定ほど顕在化しなかったためと考える。</p>						
11 放課後児童クラブ						
利用児童数	確保方策	9,015人	9,415人	9,615人	9,815人	10,039人
	確保実績	9,338人	9,331人	9,615人	9,856人	—
<p>令和5年度は9,815人分の確保方策を見込んでおり、実績としては確保方策以上の9,856人分の受け皿を確保している。</p>						

保育の量

事業名	保育の量	担当課	岡山っ子育成局 こども園推進課																														
事業概要	保育所や認定こども園、地域型保育事業の整備等により、保育の受け皿を確保します。																																
内容・実績	<p>【対象者】 就学前児童</p> <p>【実施内容】 潜在ニーズによる量の見込みを満たすように保育の受け皿を確保する。</p> <p>【受け皿確保数】（各年4月1日時点） 平成29年度実績 17,383人 平成30年度実績 18,967人 令和元年度実績 19,810人</p>																																
区域	市内全域																																
量の見込み	<p>【保育所、地域型保育事業等の利用定員数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>23,244</td> <td>22,791</td> <td>21,665</td> <td>21,209</td> <td>20,915</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>20,600</td> <td>21,400</td> <td>21,200</td> <td>21,200</td> <td>21,200</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>▲ 2,644</td> <td>▲ 1,391</td> <td>▲ 465</td> <td>▲ 9</td> <td>285</td> </tr> <tr> <td>確保実績</td> <td>20,871</td> <td>21,147</td> <td>21,189</td> <td>21,491</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table>			計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	23,244	22,791	21,665	21,209	20,915	確保方策 ②	20,600	21,400	21,200	21,200	21,200	② - ①	▲ 2,644	▲ 1,391	▲ 465	▲ 9	285	確保実績	20,871	21,147	21,189	21,491	/
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																												
量の見込み ①	23,244	22,791	21,665	21,209	20,915																												
確保方策 ②	20,600	21,400	21,200	21,200	21,200																												
② - ①	▲ 2,644	▲ 1,391	▲ 465	▲ 9	285																												
確保実績	20,871	21,147	21,189	21,491	/																												
量の見込みの考え方	利用ニーズ調査の結果をもとに、国から示された算出手法等に従い設定しています。																																
提供体制の確保について	<p>令和4年4月現在で整備目標にほぼ到達していることから、今後、原則として定員増は行わない方針ですが、下記の場合等は、提供区域等の需給バランスを見ながら、適切な定員設定を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の市立幼稚園及び保育所から市立認定こども園の整備及び民間移管による私立認定こども園の整備に際して保育定員が増える場合は、可能な範囲で公立園の定員を見直します。 想定を超えて需要が増加する場合は、定員増を検討します。 																																
令和6年度4月1日の実績報告について	受け皿整備は、ほぼ予定通り確保されています。																																

(1) - ① 利用者支援事業

事業名	利用者支援事業（特定型）	担当課	岡山っ子育成局 就園管理課																																
事業概要	待機児童の解消を図るため、主として保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう利用者の個別ニーズを把握し、それに基づいて情報の集約・提供、相談、利用支援等を行います。																																		
内容・実績	<p>【対象者】 就学前教育・保育施設の利用を希望する保護者</p> <p>【実施内容】 本庁（就園管理課）及び市内6福祉事務所に保育利用者支援員（保育コンシェルジュ）を配置し、就学前教育・保育施設の利用に関する相談及び申請受付や施設情報の提供を実施。</p> <p>【保育利用者支援員による窓口対応件数等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>窓口対応件数(件)</th> <th>支援員配置数(人) ※各年4月1日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度実績</td> <td>14,538</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>平成30年度実績</td> <td>16,110</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和元年度実績</td> <td>12,906</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>					年 度	窓口対応件数(件)	支援員配置数(人) ※各年4月1日	平成29年度実績	14,538	10	平成30年度実績	16,110	10	令和元年度実績	12,906	10																		
年 度	窓口対応件数(件)	支援員配置数(人) ※各年4月1日																																	
平成29年度実績	14,538	10																																	
平成30年度実績	16,110	10																																	
令和元年度実績	12,906	10																																	
区域	市内全域																																		
量の見込み	<p>【保育利用者支援員による窓口対応件数】 (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>13,955</td> <td>10,281</td> <td>10,741</td> <td>11,032</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	確保方策 ②	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	② - ①	0	0	0	0	0	実績	13,955	10,281	10,741	11,032	
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																														
量の見込み ①	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000																														
確保方策 ②	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000																														
② - ①	0	0	0	0	0																														
実績	13,955	10,281	10,741	11,032																															
量の見込みの考え方	待機児童の解消を達成（維持）するには、引き続き保育利用者支援員による相談対応・情報提供等の支援が必要になることから、令和2年度以降も平成30年度実績と同程度の保育利用者支援員による窓口対応件数を見込んでいます。																																		
提供体制の確保について	本庁（就園管理課）及び市内6福祉事務所に保育利用者支援員を配置し、支援体制の充実を図ります。																																		
令和6年度4月1日の実績報告について	待機児童数の改善（減少）に伴って相談件数は令和3年度から横ばいの状況になっています。就学前児童数の減少の影響も受け、実績が見込みを下回っています。																																		

(1) - ② 利用者支援事業

事業名	利用者支援事業(母子保健型)	担当課	保健福祉局 健康づくり課																														
事業概要	平成28年9月から子育て世代包括支援センター（母子保健型）の機能として、親子手帳（母子健康手帳）の交付や相談を通じ、妊娠期から子育て期への切れ目ない支援を行います。																																
内容・実績	<p>【対象者】 妊娠期から概ね1年未満の産婦と乳児、その家族</p> <p>【実施内容】 安心して出産・育児を迎えられるよう、助産師等の専門職が親子手帳 交付時の面接や、妊娠・出産・育児についての相談に応じる。</p> <p>【利用者数】（平成29年度実績）妊娠届：1,720件 （平成30年度実績）妊娠届：2,234件 （令和元年度実績）妊娠届：6,315件</p>																																
区域	市内全域																																
量の見込み	<p>【妊娠届出数】 (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>6,073</td> <td>5,981</td> <td>5,926</td> <td>5,871</td> <td>5,853</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>6,073</td> <td>5,981</td> <td>5,926</td> <td>5,871</td> <td>5,853</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5,763</td> <td>5,613</td> <td>5,377</td> <td>5,034</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table>			計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853	確保方策 ②	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853	② - ①	0	0	0	0	0	実績	5,763	5,613	5,377	5,034	/
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																												
量の見込み ①	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853																												
確保方策 ②	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853																												
② - ①	0	0	0	0	0																												
実績	5,763	5,613	5,377	5,034	/																												
量の見込みの考え方	市全体の妊娠届出先を子育て世代包括支援センターに変更し、全数の妊娠届出を専門職で相談・面接することをめざしています。																																
提供体制の確保について	妊娠届出時の専門職による相談・面接の向上に努め、支援体制の充実を図ります。																																
令和6年度4月1日の実績報告について	コロナ禍以前より出生数は減少傾向にあり、近年婚姻数が減少、晩婚化など複数の要因が重なり、昨年度実績に比べて減少していると考えられます。																																

(2) 地域子育て支援拠点事業

事業名	地域子育て支援拠点事業	担当課	岡山っ子育て成局 地域子育て支援課																														
事業概要	未就園児親子の交流の場を開設し、親子同士の交流の促進、相談支援、子育てに関する情報提供や講座を行います。																																
内容・実績	<p>【対象者】おおむね0歳～2歳の乳幼児とその保護者 ※未就学児の利用を妨げるものではない。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に自由に利用できる交流の場の提供と交流の促進 ・不安、悩み等を持っている子育て親子に対する相談、援助の実施 ・身近な地域の子育て関連情報の提供 ・子育てや子育て支援に関する講習等の実施(月1回以上) <p>【実施か所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園、認定こども園内での実施 3 ・私立保育園、認定こども園内での実施 18 ・児童館内での実施 23 <p>【乳幼児利用延べ人数】</p> <p>(平成29年度実績) 88,787人 (うち0～2歳児 不明) (平成30年度実績) 84,005人 (うち0～2歳児 68,781人) (令和元年度実績) 71,491人 (うち0～2歳児 60,032人)</p> <p>※岡山市においては、事業開始当初から就学前までの乳幼児を対象としており、利用実績について平成29年度までは、子ども・大人の区分でのみ集計していたため、0～2歳児の利用実績不明。</p>																																
区域	市内全域																																
量の見込み	<p>【0～2歳児の利用延べ人数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>91,788</td> <td>83,614</td> <td>76,932</td> <td>73,665</td> <td>73,738</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>68,980</td> <td>69,378</td> <td>70,100</td> <td>71,605</td> <td>73,738</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>▲ 22,808</td> <td>▲ 14,236</td> <td>▲ 6,832</td> <td>▲ 2,060</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>41,880</td> <td>38,679</td> <td>59,535</td> <td>69,501</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	91,788	83,614	76,932	73,665	73,738	確保方策 ②	68,980	69,378	70,100	71,605	73,738	② - ①	▲ 22,808	▲ 14,236	▲ 6,832	▲ 2,060	0	実績	41,880	38,679	59,535	69,501	
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																												
量の見込み ①	91,788	83,614	76,932	73,665	73,738																												
確保方策 ②	68,980	69,378	70,100	71,605	73,738																												
② - ①	▲ 22,808	▲ 14,236	▲ 6,832	▲ 2,060	0																												
実績	41,880	38,679	59,535	69,501																													
量の見込みの考え方	0～2歳人口、就園状況、利用ニーズ調査を考慮して算出しています。																																
提供体制の確保について	<p>本事業は、子育て家庭の孤立を防ぎ、家庭保育の支援・充実に資する事業ですので、子育て家庭の身近な場所に設置する必要があります。</p> <p>事業の周知や充実に努め、乳幼児親子がより利用しやすい施設を目指すとともに、人口減少等に伴う量の見込みの減少や地域によるニーズ量の違いも加味しながら、主に乳幼児人口の多い地域に対応できるよう拠点事業の実施方法・実施場所の見直しを行いつつ拡充していきます。</p>																																
令和6年度4月1日の実績報告について	<p>子育て中の親子の交流の場となるように、保護者の子育てに対する不安感や負担感軽減につながるよう取り組みました。人数制限や予約制などによって引き続き感染対策をしながら事業を実施するとともに事業の周知や充実に務めた結果、コロナ禍以前の水準に戻りつつあると考えます。</p>																																

(3) 妊婦健康診査事業

事業名	妊婦健康診査事業	担当課	保健福祉局 健康づくり課																														
事業概要	妊婦の健康診査の徹底を図り、疾病等を早期に発見し、適切な指導を行うことを目的に、妊娠届けを提出した妊婦に対し、受診票を交付し、健康診査を実施します。																																
内容・実績	<p>【対象者】 妊婦</p> <p>【実施内容】妊婦一般健康診査14回、妊婦超音波検査 4 回、妊婦血液検査2回 妊婦クラミジア抗原検査 1 回 平成28年4月よりB型溶血性連鎖球菌検査1回を追加</p> <p>【利用者数】（平成29年度実績） 6,486人 （平成30年度実績） 6,158人 （令和 元年度実績） 6,077人</p>																																
区域	市内全域																																
量の見込み	<p>【妊娠届出数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>6,073</td> <td>5,981</td> <td>5,926</td> <td>5,871</td> <td>5,853</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>6,073</td> <td>5,981</td> <td>5,926</td> <td>5,871</td> <td>5,853</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5,763</td> <td>5,613</td> <td>5,377</td> <td>5,034</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853	確保方策 ②	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853	② - ①	0	0	0	0	0	実績	5,763	5,613	5,377	5,034	
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																												
量の見込み ①	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853																												
確保方策 ②	6,073	5,981	5,926	5,871	5,853																												
② - ①	0	0	0	0	0																												
実績	5,763	5,613	5,377	5,034																													
量の見込みの考え方	出生見込み数に妊娠届出/出産数の比率を掛けて、妊娠届出数を見込んでいます。																																
提供体制の確保について	妊娠届出者に対し住民基本台帳を確認の上、受診票つづりを交付しており、受診率の向上に向けた取り組みを実施します。																																
令和6年度4月1日の実績報告について	コロナ禍以前より出生数は減少傾向にあり、近年婚姻数が減少、晩婚化など複数の要因が重なったと思われます。また、少子化の進行が早まっていることも要因として考えられます。																																

(4) 乳児家庭全戸訪問事業

事業名	こんにちは赤ちゃん事業	担当課	保健福祉局 健康づくり課																														
事業概要	<p>生後4か月までの乳児がいる全戸家庭を、訪問ボランティア（愛育委員）が絵本を持って訪問し、子育てに関するさまざまな不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供につなげます。</p> <p>また、地域のボランティアが訪問することで、地域とのつながりを持ち、親の孤立を防止するとともに、地域全体で親を支援する体制を構築します。</p>																																
内容・実績	<p>【対象者】 生後4か月までの乳児のいる家庭</p> <p>【実施内容】 子育て支援情報提供 親子の心身状況・養育環境の把握 ブックスタートの絵本や子育て情報資料の配付</p> <p>【訪問数】（平成29年度実績）6,247人 （平成30年度実績）6,220人 （令和元年度実績）5,691人</p>																																
区域	市内全域																																
量の見込み	<p>【家庭訪問数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>5,757</td> <td>5,670</td> <td>5,618</td> <td>5,565</td> <td>5,548</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>5,757</td> <td>5,670</td> <td>5,618</td> <td>5,565</td> <td>5,548</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5,741</td> <td>5,500</td> <td>5,262</td> <td>5,023</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	5,757	5,670	5,618	5,565	5,548	確保方策 ②	5,757	5,670	5,618	5,565	5,548	② - ①	0	0	0	0	0	実績	5,741	5,500	5,262	5,023	
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																												
量の見込み ①	5,757	5,670	5,618	5,565	5,548																												
確保方策 ②	5,757	5,670	5,618	5,565	5,548																												
② - ①	0	0	0	0	0																												
実績	5,741	5,500	5,262	5,023																													
量の見込みの考え方	出生見込み数(※)を量の見込みとしています。																																
提供体制の確保について	愛育委員協議会に事業委託し、全戸訪問に可能なボランティアの確保を行います。各保健センターの嘱託職員を中心に訪問ボランティアと連携しながら、要支援ケースの把握に努めます。																																
令和6年度4月1日の実績報告について	出生数の減少に伴い、訪問数は減少しています。なお、新型コロナは5類感染症へ移行しましたが、引き続き感染対策をしながら訪問を継続しました。																																

※岡山市における15～49歳の女性の年齢5歳階級別出生率及び平成27年～平成31年の各年3月31日時点の将来女性人口（住民基本台帳人口：15～49歳の5歳階級別）を基に推計しました。

(5) - ① 養育支援訪問事業

事業名	養育支援訪問事業	担当課	保健福祉局 健康づくり課																															
事業概要	<p>出産後間もない時期や様々な原因で養育が困難になっている家庭に対して、具体的な育児に関する技術指導や養育者の精神的サポートを行うことにより、養育上の諸問題の解決や軽減を図るとともに、当該家庭において安定した養育が可能となるよう支援することで児童虐待を未然に防止します。</p> <p>また、要保護児童の早期発見や保護のため、関係機関相互の連携の強化を図ります。</p>																																	
内容・実績	<p>【対象者】養育困難世帯</p> <p>【実施内容】定期的な訪問による養育支援 ・育児相談 ・発達支援 ・養育者の相談や健康に関する支援</p> <p>【実績】 (平成29年度実績) 訪問実人員：35人 延訪問数 632人 (平成30年度実績) 訪問実人員：33人 延訪問数 556人 (令和元年度実績) 訪問実人員：37人 延訪問数 700人</p>																																	
区域	市内全域																																	
量の見込み	<p>【訪問延べ人員】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>474</td> <td>248</td> <td>224</td> <td>336</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table>				計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	700	700	700	700	700	確保方策 ②	700	700	700	700	700	② - ①	0	0	0	0	0	実績	474	248	224	336	/
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																													
量の見込み ①	700	700	700	700	700																													
確保方策 ②	700	700	700	700	700																													
② - ①	0	0	0	0	0																													
実績	474	248	224	336	/																													
量の見込みの考え方	過去の訪問実績から年間の訪問回数を算出し、量の見込みとしています。																																	
提供体制の確保について	助産制度利用者や医療機関からの連絡により、出産直後から支援が必要な家庭を把握し、保健師、助産師等で定期的に訪問を実施します。																																	
令和6年度4月1日の実績報告について	<p>養育困難世帯においては、産科医療機関等で行っている産後ケア事業や家事援助などの直接的な支援を行うシルバー世代産前産後応援事業、訪問看護なども組み合わせ支援しているケースが増えたため、養育支援訪問事業としての訪問実績は減少傾向にありました。令和5年度は、支援が必要なハイリスク家庭へ介入し、養育支援訪問事業として頻回な訪問を要したため、訪問実績が増加したと思われます。</p>																																	

(6) 子育て短期支援事業

事業名	子育て短期支援事業	担当課	岡山っ子育て局 こども福祉課																																
事業概要	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合及び経済的な理由により緊急一時的に母子を保護することが必要な場合等に、児童養護施設その他の保護を適切に行うことができる施設において一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図ります。																																		
内容・実績	<p>【対象者】一時的に養育困難となった家庭の児童</p> <p>【実施内容】2歳未満 乳児院 1施設 2歳以上 児童養護施設 5施設</p> <p>【利用者数】(平成29年度実績) 106人 981日 (平成30年度実績) 82人 841日 (令和元年度実績) 88人 621日</p>																																		
区域	市内全域																																		
量の見込み	<p>【利用延べ日数】 (日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年数</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>926</td> <td>932</td> <td>938</td> <td>944</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>926</td> <td>932</td> <td>938</td> <td>944</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>165</td> <td>79</td> <td>97</td> <td>171</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					計画年数	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	926	932	938	944	950	確保方策 ②	926	932	938	944	950	② - ①	0	0	0	0	0	実績	165	79	97	171	
計画年数	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																														
量の見込み ①	926	932	938	944	950																														
確保方策 ②	926	932	938	944	950																														
② - ①	0	0	0	0	0																														
実績	165	79	97	171																															
量の見込みの考え方	実績を基に、要保護児童対策地域協議会進行管理件数の伸び率を考慮に入れ算出しています。																																		
提供体制の確保について	<p>安定した支援を行うため、現在の体制に加え委託先の拡大を検討します。</p> <p>現在の事業委託先 2歳未満児 乳児院 1施設 2歳以上児 児童養護施設 5施設</p>																																		
令和6年度4月1日の実績報告について	令和2年度からは新型コロナによる施設での受け入れが困難となったことなどにより、利用者数が減少し、現在も施設の受け入れがまだ十分回復していないことから、コロナ禍以前の水準と比較すると低迷しています。しかし、新型コロナが収束に向かうとともに利用日数は増加傾向にあります。																																		

(7) 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)

事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当課	岡山っ子育て成局 地域子育て支援課																														
事業概要	<p>会員の相互援助により、子育て支援の地域ネットワークづくりを進め、仕事と育児を両立し、安心して働くことができる環境づくりを目指して、育児の支援をしてほしい方（依頼会員）と応援したい方(提供会員)を対象に、ファミリー・サポート・センターのアドバイザーが、依頼会員の要望を受け、提供会員を紹介します。</p>																																
内容・実績	<p>【対象者】 依頼会員：一時的に子ども(おおむね生後3か月～小学生)を預けたい保護者等 提供会員：心身ともに健康で、保育に熱意持ち社会参加をしてみたいと思っている方 (資格・経験は不問)</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依頼会員と提供会員とのマッチング及び連絡・調整 ・会員の募集、登録等の会員組織に係る業務 ・活動に必要な知識を付与する講習会の開催 ・関係機関との連絡調整、広報活動等 <p>【利用者数】 (平成29年度実績) 会員数 2,783人 (依頼2,026人、提供518人、両方239人) 活動件数…8,041件 (平成30年度実績) 会員数 2,793人 (依頼2,128人、提供466人、両方199人) 活動件数…9,706件 (令和元年度実績) 会員数 2,689人 (依頼2,215人、提供428人、両方46人) 活動件数…7,887件</p>																																
区域	市内全域																																
量の見込み	<p>【利用件数】 (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>9,960</td> <td>9,820</td> <td>9,687</td> <td>9,542</td> <td>9,413</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>9,913</td> <td>10,016</td> <td>10,016</td> <td>10,016</td> <td>10,016</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>▲ 47</td> <td>196</td> <td>329</td> <td>474</td> <td>603</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>6,375</td> <td>6,944</td> <td>7,413</td> <td>7,212</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	9,960	9,820	9,687	9,542	9,413	確保方策 ②	9,913	10,016	10,016	10,016	10,016	② - ①	▲ 47	196	329	474	603	実績	6,375	6,944	7,413	7,212	
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																												
量の見込み ①	9,960	9,820	9,687	9,542	9,413																												
確保方策 ②	9,913	10,016	10,016	10,016	10,016																												
② - ①	▲ 47	196	329	474	603																												
実績	6,375	6,944	7,413	7,212																													
量の見込みの考え方	<p>利用ニーズ調査を基に、依頼会員及び両方会員が不定期に未就学児を預ける先として、ファミリー・サポート・センター事業を希望する割合により算出しました。</p>																																
提供体制の確保について	<p>依頼会員になるタイミング（入園・入学時）などにあわせて事業のPRを行います。また、依頼者のニーズに対応できるように、提供会員の募集や研修についても強化していきます。</p>																																
令和6年度4月1日の実績報告について	<p>実績が見込を下回った理由としては、平成31年度に国の活動件数集計方法が変更になったため、それに伴い件数が減少しています。また、令和2年から2年間は新型コロナの影響により利用者が減少しましたが、収束に伴い微増している状況です。</p>																																

(8) 一時預かり事業

事業名	一時預かり事業	担当課	岡山っ子育成局 保育・幼児教育課 幼保運営課																																																														
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児について、保育所・幼稚園・認定こども園等で一時的に預かり、必要な保護を行います。																																																																
内容・実績	<p>【対象者】 一時的に家庭保育が困難になった乳幼児</p> <p>【実施内容】 一般型 55施設（令和4年8月現在） 幼稚園型 41施設（令和4年8月現在）</p> <p>【利用者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>一般型</th> <th>幼稚園型</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>55,935</td> <td>24,562</td> <td>80,497</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>50,279</td> <td>28,152</td> <td>78,431</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>31,649</td> <td>72,928</td> <td>104,577</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※年間延べ人数</p>						年 度	一般型	幼稚園型	合計	平成29年度	55,935	24,562	80,497	平成30年度	50,279	28,152	78,431	令和元年度	31,649	72,928	104,577																																											
年 度	一般型	幼稚園型	合計																																																														
平成29年度	55,935	24,562	80,497																																																														
平成30年度	50,279	28,152	78,431																																																														
令和元年度	31,649	72,928	104,577																																																														
区域	市内全域																																																																
量の見込み	<p>【利用延べ人数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">量の見込み</td> <td>一般型</td> <td>53,025</td> <td>51,921</td> <td>50,961</td> <td>50,310</td> <td>49,569</td> </tr> <tr> <td>幼稚園型</td> <td>84,927</td> <td>100,844</td> <td>116,761</td> <td>132,678</td> <td>148,594</td> </tr> <tr> <td>合計 ①</td> <td>137,952</td> <td>152,765</td> <td>167,722</td> <td>182,988</td> <td>198,163</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">確保方策</td> <td>一般型</td> <td>53,025</td> <td>51,921</td> <td>50,961</td> <td>50,310</td> <td>49,569</td> </tr> <tr> <td>幼稚園型</td> <td>84,927</td> <td>100,844</td> <td>116,761</td> <td>132,678</td> <td>148,594</td> </tr> <tr> <td>合計 ②</td> <td>137,952</td> <td>152,765</td> <td>167,722</td> <td>182,988</td> <td>198,163</td> </tr> <tr> <td colspan="2">② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">実績</td> <td>121,679</td> <td>121,635</td> <td>117,727</td> <td>126,788</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						計画年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み	一般型	53,025	51,921	50,961	50,310	49,569	幼稚園型	84,927	100,844	116,761	132,678	148,594	合計 ①	137,952	152,765	167,722	182,988	198,163	確保方策	一般型	53,025	51,921	50,961	50,310	49,569	幼稚園型	84,927	100,844	116,761	132,678	148,594	合計 ②	137,952	152,765	167,722	182,988	198,163	② - ①		0	0	0	0	0	実績		121,679	121,635	117,727	126,788	
計画年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																											
量の見込み	一般型	53,025	51,921	50,961	50,310	49,569																																																											
	幼稚園型	84,927	100,844	116,761	132,678	148,594																																																											
	合計 ①	137,952	152,765	167,722	182,988	198,163																																																											
確保方策	一般型	53,025	51,921	50,961	50,310	49,569																																																											
	幼稚園型	84,927	100,844	116,761	132,678	148,594																																																											
	合計 ②	137,952	152,765	167,722	182,988	198,163																																																											
② - ①		0	0	0	0	0																																																											
実績		121,679	121,635	117,727	126,788																																																												
量の見込みの考え方	過去の実績や未就学児童数に基づき、利用人数を見込んでいます。 なお、幼稚園型については、施設数の増加により令和元年度の利用者数が大幅に増える見込みであるため、令和元年度の利用者数の見込みに基づき、量を見込んでいます。																																																																
提供体制の確保について	今後予測される量の見込みに対し、提供体制を確保していきます。																																																																
令和6年度4月1日の実績報告について	一時預かりはコロナ禍以前の水準に戻っておりますが、見込みは潜在ニーズを含んだものであり、そのニーズが想定ほど顕在化しなかったものと考えます。																																																																

(9) 延長保育事業

事業名	延長保育事業	担当課	岡山っ子育成局 保育・幼児教育課 幼保運営課																																
事業概要	保育所や認定こども園等において、2・3号認定子どもに対し、通常の利用時間帯以外の時間に開所時間を延長し、保育を行います。																																		
内容・実績	<p>【対象者】 保護者の勤務時間、通勤時間等を考慮し、やむを得ない事情により保育時間を延長する必要があると認められる児童</p> <p>【実施内容】 165施設（令和4年8月現在）</p> <p>【利用者数】（平成29年度実績）5,878人 ※実利用人数 （平成30年度実績）5,818人 ※実利用人数 （令和元年度実績）6,158人 ※実利用人数</p>																																		
区域	市内全域																																		
量の見込み	<p>【実利用人数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>5,937</td> <td>6,050</td> <td>6,149</td> <td>6,003</td> <td>5,861</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>5,937</td> <td>6,050</td> <td>6,149</td> <td>6,003</td> <td>5,861</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5,982</td> <td>6,160</td> <td>5,828</td> <td>5,777</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	5,937	6,050	6,149	6,003	5,861	確保方策 ②	5,937	6,050	6,149	6,003	5,861	② - ①	0	0	0	0	0	実績	5,982	6,160	5,828	5,777	
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																														
量の見込み ①	5,937	6,050	6,149	6,003	5,861																														
確保方策 ②	5,937	6,050	6,149	6,003	5,861																														
② - ①	0	0	0	0	0																														
実績	5,982	6,160	5,828	5,777																															
量の見込みの考え方	過去の実績及び保育利用定員の増減比に基づき、利用人数を見込んでいます。																																		
提供体制の確保について	保育所や認定こども園等において延長保育事業を引き続き実施します。																																		
令和6年度4月1日の実績報告について	利用実績は昨年度から微減となっており、原因は延長保育の利用率の減少及び就学前児童数全体の減少によるものと考えられます。																																		

(10) 病児保育事業

事業名	病児保育事業	担当課	岡山っ子育成局 保育・幼児教育課																																
事業概要	保護者が就労している場合等であって、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、病気の児童を一時的に保育します。																																		
内容・実績	<p>【対象者】当面症状の急変は認められないが、病気の回復期に至っていないもしくは病気の回復期であり、集団保育が困難な児童のうち、小学6年生までの児童</p> <p>【実施内容】市内6施設（令和4年3月現在）</p> <p>【利用者数】（平成29年度実績）年間 6,676人 ※延べ人数 （平成30年度実績）年間 5,581人 ※延べ人数 （令和元年度実績）年間 6,074人 ※延べ人数</p>																																		
区域	市内全域																																		
量の見込み	<p>【利用延べ人数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み ①</td> <td>14,466</td> <td>14,165</td> <td>13,903</td> <td>13,726</td> <td>13,524</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td>10,992</td> <td>12,432</td> <td>13,872</td> <td>13,872</td> <td>13,872</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td>▲ 3,474</td> <td>▲ 1,733</td> <td>▲ 31</td> <td>146</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,430</td> <td>3,772</td> <td>3,704</td> <td>7,032</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の見込み ①	14,466	14,165	13,903	13,726	13,524	確保方策 ②	10,992	12,432	13,872	13,872	13,872	② - ①	▲ 3,474	▲ 1,733	▲ 31	146	348	実績	2,430	3,772	3,704	7,032	
計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																														
量の見込み ①	14,466	14,165	13,903	13,726	13,524																														
確保方策 ②	10,992	12,432	13,872	13,872	13,872																														
② - ①	▲ 3,474	▲ 1,733	▲ 31	146	348																														
実績	2,430	3,772	3,704	7,032																															
量の見込みの考え方	利用ニーズ調査と過去の実績を基に、量を見込んでいます。																																		
提供体制の確保について	量の見込みは、潜在ニーズを含んではいるが、大幅に増加しており、市内6施設に加え、新たな事業者の募集により、適正な提供体制を確保します。																																		
令和6年度4月1日の実績報告について	利用実績はコロナ禍以前を超える水準となっており、新型コロナが5類に移行したことを受け、コロナ禍以前の日常の生活を取り戻したことによる預け控えの減少や、令和5年2月及び5月に一か所ずつ施設が増加したことが要因であると考えられます。計画と実績の乖離については、見込みは潜在ニーズを含んだものであり、そのニーズが見込みほど顕在化しなかったものと考えます。																																		

(11) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

事業名	放課後児童健全育成事業	担当課	岡山っ子育成局 地域子育て支援課																																																																							
事業概要	放課後児童クラブの利用を希望する全ての児童を受け入れることができるように施設を整備して確保を図ります。また、放課後児童支援員等の資質向上と確保策の具体的な検討及び実施を行い、放課後児童クラブを支援していきます。																																																																									
内容・実績	<p>【対象者】 小学校の児童</p> <p>【実施内容】 96クラブ（令和3年度実績）</p> <p>【利用定員数】（平成29年度実績） 7,779人 （平成30年度実績） 8,428人 （令和元年度実績） 8,823人</p>																																																																									
区域	市内全域																																																																									
量の見込み	<p>【利用児童数】 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">量の 見込み</td> <td>1年生</td> <td>2,680</td> <td>2,617</td> <td>2,506</td> <td>2,525</td> <td>2,409</td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>2,685</td> <td>2,680</td> <td>2,617</td> <td>2,505</td> <td>2,525</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>2,121</td> <td>2,095</td> <td>2,091</td> <td>2,043</td> <td>1,955</td> </tr> <tr> <td>4年生</td> <td>1,776</td> <td>1,773</td> <td>1,752</td> <td>1,748</td> <td>1,708</td> </tr> <tr> <td>5年生</td> <td>1,145</td> <td>1,121</td> <td>1,119</td> <td>1,106</td> <td>1,103</td> </tr> <tr> <td>6年生</td> <td>349</td> <td>351</td> <td>344</td> <td>343</td> <td>339</td> </tr> <tr> <td>合計①</td> <td>10,756</td> <td>10,637</td> <td>10,429</td> <td>10,270</td> <td>10,039</td> </tr> <tr> <td>確保方策 ②</td> <td></td> <td>9,015</td> <td>9,415</td> <td>9,615</td> <td>9,815</td> <td>10,039</td> </tr> <tr> <td>② - ①</td> <td></td> <td>▲ 1,741</td> <td>▲ 1,222</td> <td>▲ 814</td> <td>▲ 455</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績（利用定員）</td> <td></td> <td>9,338</td> <td>9,331</td> <td>9,615</td> <td>9,856</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	量の 見込み	1年生	2,680	2,617	2,506	2,525	2,409	2年生	2,685	2,680	2,617	2,505	2,525	3年生	2,121	2,095	2,091	2,043	1,955	4年生	1,776	1,773	1,752	1,748	1,708	5年生	1,145	1,121	1,119	1,106	1,103	6年生	349	351	344	343	339	合計①	10,756	10,637	10,429	10,270	10,039	確保方策 ②		9,015	9,415	9,615	9,815	10,039	② - ①		▲ 1,741	▲ 1,222	▲ 814	▲ 455	0	実績（利用定員）		9,338	9,331	9,615	9,856	
	計画年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																				
量の 見込み	1年生	2,680	2,617	2,506	2,525	2,409																																																																				
	2年生	2,685	2,680	2,617	2,505	2,525																																																																				
	3年生	2,121	2,095	2,091	2,043	1,955																																																																				
	4年生	1,776	1,773	1,752	1,748	1,708																																																																				
	5年生	1,145	1,121	1,119	1,106	1,103																																																																				
	6年生	349	351	344	343	339																																																																				
	合計①	10,756	10,637	10,429	10,270	10,039																																																																				
確保方策 ②		9,015	9,415	9,615	9,815	10,039																																																																				
② - ①		▲ 1,741	▲ 1,222	▲ 814	▲ 455	0																																																																				
実績（利用定員）		9,338	9,331	9,615	9,856																																																																					
量の見込みの考え方	<p>利用ニーズ調査の結果を基に、利用児童数を推計しています。</p> <p>* アンケート調査の結果を基に、国の算出方法等に従い設定（潜在ニーズを含む）</p>																																																																									
提供体制の確保について	<p>確保の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○増加する児童に対応するため、学校施設及び公的施設の利用や施設整備により、施設を確保します。 ○放課後児童支援員の処遇改善を含め、新たな人員確保策を検討し実施していきます。 ○放課後児童支援員の資質向上のため、研修を強化します。 																																																																									
令和6年度4月1日の実績報告について	令和5年度は9,815人分の確保方策を見込んでおり、実績としては確保方策以上の9,856人分の受け皿を確保しています。																																																																									

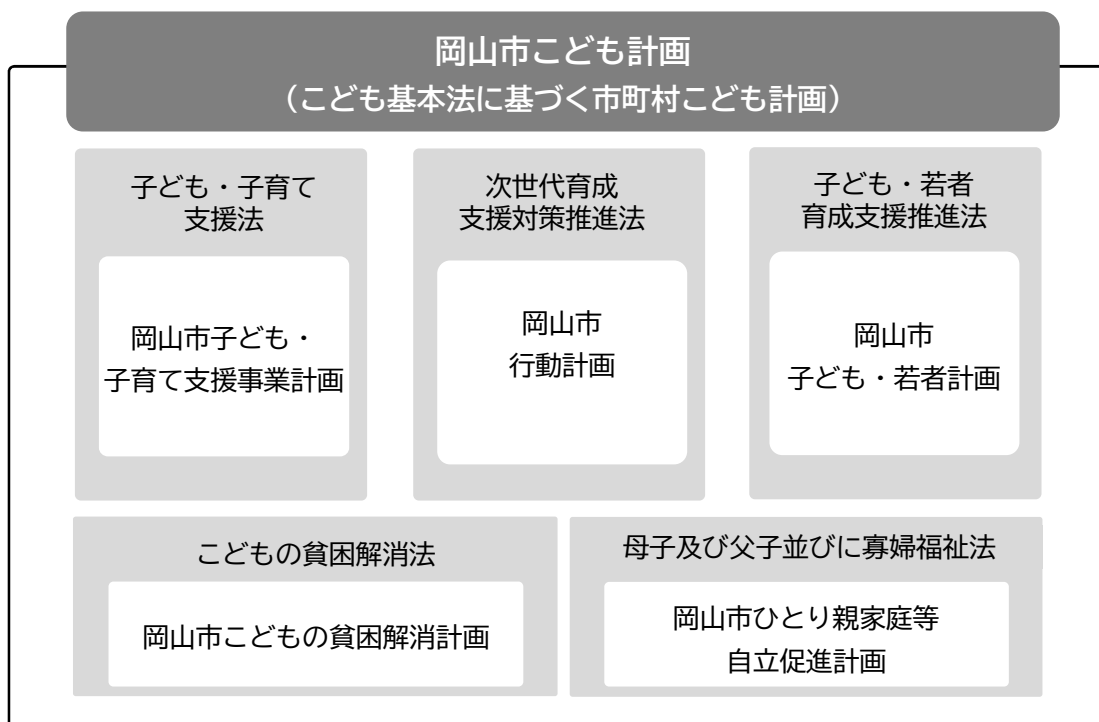
「岡山市こども計画」の骨子案について

1 計画の概要について

(1) 策定の経緯・趣旨

- ・ 「岡山市子ども・子育て支援プラン 2020」及び「岡山市子ども・子育て支援事業計画 2020」は、令和6年度末で計画期間が終了する。
- ・ 計画期間中には保育の待機児童解消などを達成したが、保育の質の向上、放課後児童クラブの受け皿確保、児童虐待や貧困など困難を抱えるこどもや家庭に対する支援などの課題がある。
- ・ 令和5年4月に「こども基本法」が施行され、こども施策についての市町村計画の策定が努力義務となり、同年12月には「こども大綱」が閣議決定された。
- ・ 国の動きや社会情勢の変化、岡山市の課題などを踏まえ、こども施策を一体的に推進するため、現在の計画を統合し、こども基本法に基づく「岡山市こども計画」を策定するもの。

(2) 計画の位置づけ



(3) 計画の期間

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
岡山市子ども・子育て支援プラン 2020					岡山市こども計画				
岡山市子ども・子育て支援事業計画 2020									

(4) 計画の対象

- ・ 本計画においては、こども基本法等の趣旨を踏まえ、こどもがおとなとして円滑な社会生活を送ることができるようになるまで切れ目なく支援ができるように、おおむね30歳未満のこども・若者とその家族、教育・保育施設、学校、事業者、行政、地域社会などを計画の対象とする。なお、対象者の年齢が法律等で規定される施策は、その定めに従うものとする。

(5) 基本理念

安心して子育てができ、こども・若者が輝くまちづくり

- ・ 岡山市は、希望する誰もが安心してこどもを生み育てることができ、全てのこども・若者の権利や意思が尊重され、こども・若者が将来に夢と希望を持って健やかに成長できるよう、家庭、教育・保育施設、学校、事業者、地域社会などとの協働により、こどもや若者、子育て家庭を社会全体で支え、支援していく。

(6) 計画の推進体制

- ・ 子ども・子育て支援法に基づき設置している「岡山市子ども・子育て会議」において、こども基本法に基づく関係機関・団体等の連携を確保する協議会の機能を担い、こども施策の適正かつ円滑な実施を図る。
- ・ こどもや子育て当事者、各分野における有識者・関係団体等からも適宜、意見聴取しながら施策の一層の推進に努める。
- ・ 庁内組織として関係部署で構成する推進会議を設置し、年度ごとに事業の進捗状況等を把握するとともに、必要な内部調整を行う。
- ・ 計画の進捗状況については、毎年度、ホームページ等において公開する。

2 計画の構成について

第1部 全体計画（こども・子育て施策の推進）	
第1章	計画の策定にあたって 策定の趣旨、計画の位置づけ、計画の期間、対象など
第2章	岡山市のこどもと子育て家庭を取り巻く現状 人口・世帯の状況、少子化の動向、共働きなど就労の状況など
第3章	こども・子育て支援施策の具体的な展開 計画の体系、施策の展開・推進事業、評価指標・数値目標など
第2部 個別計画	
第1章	社会的養育の推進 (岡山県と共同策定する社会的養育推進計画と連動)
第2章	こどもの貧困対策の推進（岡山市こどもの貧困解消計画）及び ひとり親家庭等の自立支援の推進（岡山市ひとり親家庭等の自立促進計画）
第3章	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策 (岡山市子ども・子育て支援事業計画)

3 計画の施策体系について

(1) こども大綱等を踏まえた施策体系

- ・ こどもが若者へ成長し、妊娠・出産・育児・仕事との両立まで、切れ目ない支援のための施策をわかりやすく示すようライフステージ順に柱を整理
- ・ 現在の子ども・子育て支援プランの柱「仕事と子育ての両立のための基盤整備」と「子育てにおけるワーク・ライフ・バランスの推進」を統合し、こども大綱の重点事項である「共働き・共育ての推進」に一本化
- ・ こども基本法の基本理念であるこどもの権利を施策体系の中に位置づけ

(2) 施策体系図

- ・ 基本理念「安心して子育てができ、こども・若者が輝くまちづくり」を実現するための基本政策を「こどもの健やかな成長と若者の自立の支援」及び「安心してこどもを生育できる環境づくり」とし、6つの柱を基本に据えて、ライフステージに応じた切れ目ない支援の推進を図る施策体系とする。

(施策体系図)

基本政策	6つの柱	施策
こどもの健やかな成長と若者の自立の支援	柱1 こどもが安全で健やかに育つことができる環境づくり	1-1 こどもの権利の理解促進
		1-2 安全・安心な居場所づくり
		1-3 こどもの学びと育ちのための支援
		1-4 地域社会の子育て力の向上
	柱2 若者の成長と未来のための支援	2-1 若者の成長を支えるための支援
		2-2 若者のライフプランの希望をかなえるための支援
	柱3 困難を抱えるこども・若者やその家庭への支援	3-1 児童虐待の防止とこどもと家庭及びヤングケアラーへの支援
		3-2 社会的養護の推進
		3-3 こどもの貧困対策及びひとり親家庭への支援
		3-4 障害児・医療的ケア児等への支援の充実
3-5 いじめ・不登校等への支援の充実		
安心してこどもを生み育てることができる環境づくり	柱4 妊娠期からの切れ目ない健康づくりへの支援	4-1 安心して妊娠、出産、子育てできる伴走型の相談支援
		4-2 乳幼児の健康を支えるための支援
	柱5 子育ての負担感や不安感をやわらげる支援	5-1 子育ての負担感・不安感軽減と孤立化の防止
		5-2 子育てについて学ぶ親等への支援
		5-3 子育てに要する経済的負担の軽減
	柱6 共働き・共育ての推進	6-1 就学前教育・保育の充実
		6-2 放課後児童クラブの充実
		6-3 仕事と子育ての両立支援